

保護者等向け
児童発達支援評価表

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	改善点・工夫している点
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5				活動によって部屋をかえたり、子供達の場面のきりかえの練習にもなり、とてもありがたいと思っています。 現在の活動人数に対して、十分なスペースが確保されていると思います。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5				現在の活動人数に対して、職員の配置数は適切であると思います。専門性については把握しておりませんが、きちんとした方が配置されているという印象です。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5				部屋は学習、運動、工作の3つに分かれているため、この部屋で何をするのかわかりやすい環境だと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5				生活空間は、清掃、整理されており心地よく過ごせる環境になっていると思います。また、トイレも清潔で子ども用の配慮がされています。	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	5				支援目標は、個々の子どもに合う内容で複数設定されており、適切であると思います。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			1		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5				計画に沿って支援が行われています。適切な計画があることで、複数の支援員が一人ひとりの子どもに対して、同じ認識で支援できると思います。	
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	5				子どもが毎回興味をもてるよう異なる遊びを取り入れてくれています。また、定期的に以前のもした遊びを行い成長を確認してくださっています。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2			3	今は感染症対策の事もあり、交流が限られているのは仕方ないと思っています。幼稚園に通園しながら、通所しています。	コロナ感染症が落ち着きましたら、安心・安全に交流できる場を作りたいと考えております。
	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5				対面で説明していただき、運営等に関する資料をもらっています。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	4			1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	5				自身は参加したことはないのですが、実施されていることは知っています。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	5				連絡帳による報告や、活動後のお迎えや送迎時に今日の活動での様子を教えていただいています。	

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4		1	毎月、報告書を持参いただき、その際に活動や支援状況について意見交換している。 (最近では、コロナ禍のため電話による意見交換や報告書のポスト投函で対応)	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2		3	保護者会等には参加したことがありませんが、いまのところそれほど必要性を感じていません。	
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4		1	幼稚園の制服から私服への着替えについて(通所後の着替えに変更)、迅速・適切に対応いただきました。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5			連絡帳による報告や、活動後のお迎えや送迎時に今日の活動での様子を教えていただいています。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5			毎月、行事予定や活動の様子(写真)をA4・1枚いただいています。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5			個人情報の取り扱いについては、問題ないと思います。	
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3		2	資料をいただいているのかも知りませんが、把握していませんでした。
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1		4	資料をいただいているのかも知りませんが、把握していませんでした。	訓練等の実施前・後にお知らせしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	4		1	いつも楽しかったと言って帰宅します。ありがとうございます。 毎回通所を楽しみにしており、通所後は笑顔でニコニコしています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	5			たくさん助言をいただき、担当の先生も相性がいいのと教え方が上手でできる事が増えました。とても感謝しています。エコさんで本当によかったです。 通所している他の子どもと一緒に遊べるようになり、従前より性格が明るく活発になったと思います。事業所の支援には満足しています。	

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。